

## ニカラグア定期報告（2014年9月）

2014年10月  
在ニカラグア日本国大使館

### 1 内政

- 1日 オルテガ大統領は、ルイス・アルベルト・モリーナ・クアドラ在ロシア大使を、対ロシア・ベラルーシ担当大統領顧問に任命。
- 2日 オルテガ大統領は、国軍35周年記念式典に出席。
- 4日 国会は満場一致で水俣条約を承認。
- 10日 オルテガ大統領は、ルイス・アルベルト・モリーナ・クアドラ在ロシア大使兼大統領顧問を、外務次官に任命。

### 2 外交

- 5日 ソリス・コスタリカ大統領は、ニカラグアの軍備強化に対し、懸念を表明。
- 9日 コスタリカは、ラス・タブリジャス（ニカラグア側のサンタフェ橋に近い国境の地）の入国管理施設を来年に開設する旨表明（於：マナグア）。  
オルテガ大統領は、ミード・メキシコ外相と会談。
- 17日 クウェートの国会議員団がニカラグアを訪問し、協力協定に署名し、在ニカラグア大使館新設を発表。
- 24日 ハレスレーベンス副大統領が、第69回国連総会に出席。

### 3 経済

- 2日 国会は欧州投資銀行からの国家再生可能エネルギープログラムに対する1400万ドルの融資を承認。
- 3日 ニカラグア石油公社（PETRONIC）はイギリスのGeoex社及びノルウェーのStatoil社とニカラグア領海における石油（ガスオイル）資源開発調査の実施に係る合意文書に署名。
- 17日 トゥマリン水力発電所建設計画特別法改正案が国会で可決。  
石油・天然ガス探鉱及び採掘特別法改正案が国会で可決され、石油公社（PETRONIC）を石油・天然ガス探鉱及び採掘実施機関として承認。
- 20日 リバス県の両大洋間運河建設予定地域の住民は同運河建設に反対する抗議デモを開始。
- 22日 ジェンスケ外務次官は日本の無償資金協力「パソ・リアル橋建設計画」の交換公文等に署名。  
レジェス・ニカラグア中央銀行総裁は、コンラド中米経済統合銀行ニカラグア代表との間で、財政の安定性強化のため20億ドルのクレジットラインの継続に関する合意文書に署名。

<主要経済指標>

	2014 年			2013 年	2012 年
	9 月	8 月	7 月		
インフレ率（前年同月比）	6.5%	6.7%	6.9%	7.4%	6.4%
貿易収支(百万ドル)	未発表	未発表	△243.6	△2792.3	△2,740.7
輸出(百万ドル)	未発表	未発表	218.4	2,400.7	2,677.4
輸入(百万ドル)	未発表	未発表	461.9	5,193.0	5,418.1
海外送金（百万ドル）	未発表	92.2	92.6	1,077.7	1,014.2
外貨準備高(百万ドル)	2,131.6	2,156.3	2,032.2	1,993.0	1,887.2

（出典：ニカラグア中央銀行）